

# まるごとひふみ

まるごとひふみ15 追加型投信/内外/資産複合

まるごとひふみ50 追加型投信/内外/資産複合

まるごとひふみ100 追加型投信/内外/株式

## 2021年11月度 月次運用レポート

レオス・キャピタルワークスよりお客様へ  
運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどをご報告します。



まるごとひふみ

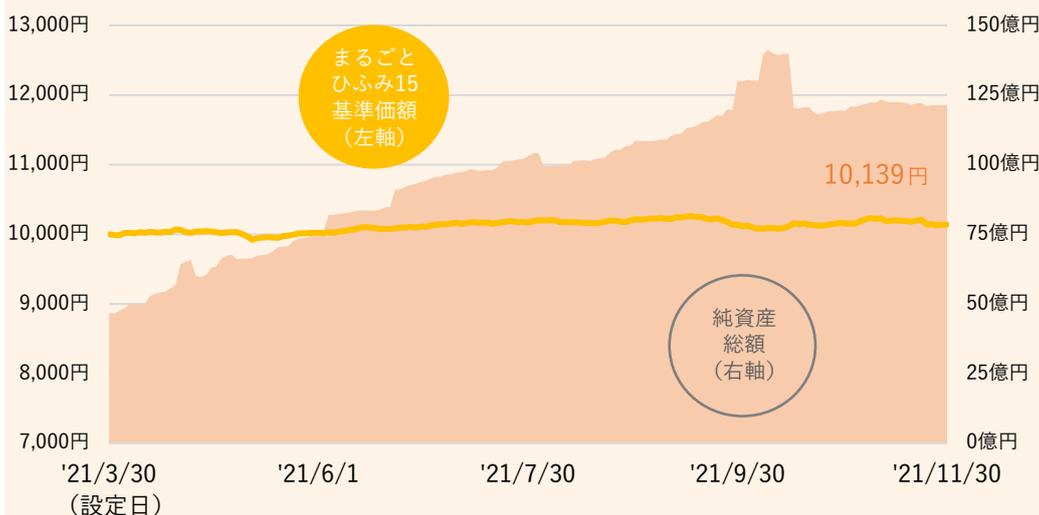


まるごとひふみ15

### まるごとひふみ15 運用実績

作成基準日：2021年11月30日

#### 基準価額等の推移（日次）



※「まるごとひふみ」は、「まるごとひふみ15」「まるごとひふみ50」「まるごとひふみ100」の3ファンドの総称です。

※基準価額は1万口あたりです。また信託報酬控除後の値です。

※当レポートにおいて特段の注記がない場合は、基準日時点における組入比率や運用実績を表しています。また運用成績など表記の値については、小数点第三位を四捨五入して表示しています。そのため組入比率などでは合計が100%にならない場合があります。

※「運用成績」の「設定来」は、設定時の価額（10,000円）を起点として算出しております。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

\*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「現金等」には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「基準価額の変動要因」は、月間の変動額を主要な要因に分解した概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、四捨五入等の関係で、内訳の各数値の合計は基準価額変動額（月次）と合わない場合があります。「信託報酬・その他」のその他には、設定、解約の影響などがあります。

※「まるごとひふみ15」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」85%、「ひふみ投信マザーファンド」9%、「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」6%を維持することを旨として運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用成績」をご覧ください。

#### 運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ15	-0.15%	-0.75%	1.17%	-	-	1.39%

#### まるごとひふみ15の運用状況

基準価額	10,139円
純資産総額	121.40億円

#### まるごとひふみ15投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	85.01%
ひふみ投信マザーファンド	8.60%
ひふみワールドファンド*	5.83%
現金等	0.55%
合計	100.00%

#### 分配の推移（1万口当たり、税引前）

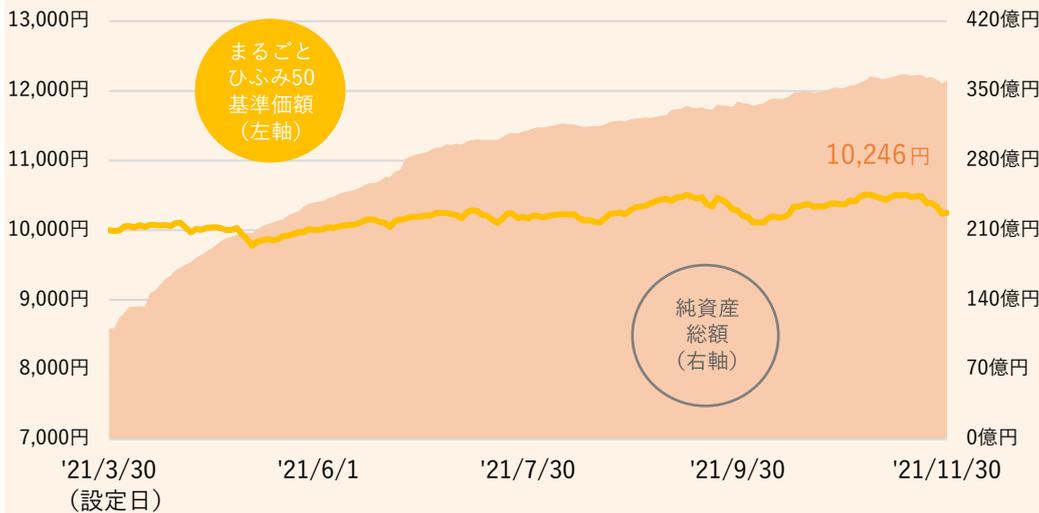
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

#### 基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	-15円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+30円
ひふみ投信マザーファンド	-39円
ひふみワールドファンド*	-0円
信託報酬・その他	-6円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	+31円
株式・投資証券	-36円
為替	-4円
信託報酬・その他	-6円



基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ50	-1.22%	-0.80%	2.44%	-	-	2.46%

まるごとひふみ50の運用状況

基準価額	10,246円
純資産総額	359.81億円

まるごとひふみ50 投資信託財産の構成

ひふみグローバル債券マザーファンド	50.71%
ひふみ投信マザーファンド	29.09%
ひふみワールドファンド*	19.70%
現金等	0.50%
合計	100.00%

\*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

分配の推移（1万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	-127円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみグローバル債券マザーファンド	+18円
ひふみ投信マザーファンド	-132円
ひふみワールドファンド*	-4円
信託報酬・その他	-9円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
債券	+18円
株式・投資証券	-125円
為替	-11円
信託報酬・その他	-9円

※「まるごとひふみ50」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に債券や株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみグローバル債券マザーファンド」50%、「ひふみ投信マザーファンド」30%、「ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）」20%を維持することを目指して運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用実績」をご覧ください。



基準価額等の推移（日次）



運用成績

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
まるごとひふみ100	-2.79%	-1.02%	3.98%	-	-	3.64%

まるごとひふみ100の運用状況

基準価額	10,364円
純資産総額	523.00億円

まるごとひふみ100投資信託財産の構成

ひふみ投信マザーファンド	59.14%
ひふみワールドファンド*	40.36%
現金等	0.50%
合計	100.00%

\*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

分配の推移（1万口当たり、税引前）

-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来合計	0円	

基準価額の変動要因

基準価額変動額（月次）	-298円
〔組み入れファンド別変動要因内訳〕	
ひふみ投信マザーファンド	-277円
ひふみワールドファンド*	-8円
信託報酬・その他	-12円
〔実質的な資産等項目別の変動要因内訳〕	
株式・投資証券	-264円
為替	-22円
信託報酬・その他	-12円

※「まるごとひふみ100」は複数の投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて実質的に株式等へ投資し、投資対象ファンドの基本の組入比率：「ひふみ投信マザーファンド」60%、「ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）」40%を維持することを旨として運用を行ないます。（市況動向や運用の状況によっては組入比率が変動する場合があります）各投資対象ファンド等の状況については後述の「ご参考：マザーファンド基準価額の推移と運用実績」をご覧ください。

## ひふみグローバル債券マザーファンド 運用状況

ひふみグローバル債券マザーファンドの状況	
純資産総額	315.93億円
組み入れ銘柄数	22銘柄

ポートフォリオ特性値	
最終利回り	0.60%
デュレーション	7.8

種別比率	
国債	58.96%
住宅ローン担保証券	5.49%
社債	2.88%
特殊債	1.16%
国際機関債	0.77%
現金等	30.74%
合計	100.00%

格付比率	
AAA	23.20%
AA	0.69%
A	37.47%
BBB	7.90%
BB以下	0.00%

組み入れ上位5通貨 比率	
1 日本円	29.66%
2 米ドル	23.49%
3 ユーロ	14.95%
4 中国元	1.16%
5 -	-

組み入れ上位5カ国 比率	
1 日本	29.66%
2 アメリカ	24.05%
3 イタリア	7.90%
4 スペイン	5.73%
5 中国	1.16%

為替ヘッジ比率	
	97.13%

組み入れ上位5銘柄 比率					
銘柄名	種類	国	通貨	償還日	組入比率
1 第363回利付国債（10年）	国債	日本	日本円	2031/6/20	18.14%
2 ITALY BUONI POLIENNALI DEL TESORO	国債	イタリア	ユーロ	2031/12/1	7.90%
3 US TREASURY N/B	国債	アメリカ	米ドル	2041/2/15	6.76%
4 第175回利付国債（20年）	国債	日本	日本円	2040/12/20	6.73%
5 SPAIN GOVERNMENT BOND	国債	スペイン	ユーロ	2031/10/31	5.73%

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※「ポートフォリオ特性値」は、ファンドの組入債券等（現金等を含む）の各特性値（最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したものです。なお、債券先物を含めて計算しています。（Bloombergの情報を基にレオス・キャピタルワークス株式会社作成）  
最終利回りは、ファンドが投資している債券等の特性を示すために各債券の利回りから算出したものであり、ファンドの運用成果を示唆、保証するものではありません。デュレーションは、金利の変動による債券価格の感応度を表しています。値が大きいくほど金利変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

※各比率は、ひふみグローバル債券マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「種別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。なお、ヘッジ目的で先物取引を利用する場合があります。

※格付は、ムーディーズおよびS&Pの格付のうち高いものを採用し、S&Pの格付形式で表示しています。

※「組み入れ上位5カ国比率」は原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。また、国際機関等特定の国に分類しない場合があります。

※「格付比率」「組み入れ上位5通貨比率」「組み入れ上位5カ国比率」は、現物債券について表示しております。

※「為替ヘッジ比率」は、外貨建資産の時価総額に対する為替予約評価額の比率です。売買等の計上タイミングや市況動向により比率が100%を超える場合があります。

## ひふみ投信マザーファンド 運用状況

### ひふみ投信マザーファンドの状況

純資産総額	7,138.64億円
組み入れ銘柄数	287銘柄
資産配分比率	
国内株式	84.61%
海外株式	11.46%
海外投資証券	0.53%
現金等	3.40%
合計	100.00%

### 市場別比率

東証一部	78.65%
東証二部	1.46%
マザーズ	2.85%
JASDAQ	1.65%
その他海外株	11.99%
現金等	3.40%
合計	100.00%

### 組み入れ上位10業種 比率

1 情報・通信業	14.47%
2 電気機器	13.13%
3 サービス業	12.46%
4 化学	7.00%
5 機械	5.19%
6 卸売業	4.84%
7 小売業	4.06%
8 精密機器	3.98%
9 食料品	3.64%
10 建設業	3.56%

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※各比率は、ひふみ投信マザーファンドの純資産総額に対する比率を表示しております。

※「資産配分比率」「市場別比率」の現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。

※「資産配分比率」の株式には新株予約権を含む場合があります。「海外投資証券」はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10業種比率」は国内株式における上位業種を表示しています。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、東証33業種分類を用いて表示しています。なお、海外株式、海外投資証券については「その他海外株」として表示しています。

※「組み入れ上位10銘柄比率」の規模は、基準日時点の時価総額と以下の区分に基づき作成しています。

大型(3,000億円以上)

中小型(300億円以上,3,000億円未満)

超小型(300億円未満)

### 組み入れ上位10銘柄 比率

	銘柄名	銘柄コード	規模	上場市場	業種	組入比率
1	インターネットイニシアティブ	3774	大型	東証一部	情報・通信業	1.77%
2	MICROSOFT CORPORATION	MSFT	大型	NASDAQ	その他海外株	1.61%
3	ミライト・ホールディングス	1417	中小型	東証一部	建設業	1.22%
4	J T O W E R	4485	中小型	マザーズ	情報・通信業	1.18%
5	ソニーグループ	6758	大型	東証一部	電気機器	1.16%
6	味の素	2802	大型	東証一部	食料品	1.14%
7	東京エレクトロン	8035	大型	東証一部	電気機器	1.12%
8	GMOペイメントゲートウェイ	3769	大型	東証一部	情報・通信業	1.12%
9	トヨタ自動車	7203	大型	東証一部	輸送用機器	1.11%
10	I N P E X	1605	大型	東証一部	鉱業	1.10%

## ひふみワールドファンド\* 運用状況

純資産総額	290.66億円	投資信託財産の構成	
		ひふみワールドマザーファンド	99.71%
		現金等	0.29%
		合計	100.00%

\*「ひふみワールドファンド」は正式名称を『ひふみワールドファンド FOFs用（適格機関投資家専用）』といい、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れています。

※「純資産総額」は100万円未満を切捨てて表示しています。

※各比率は、純資産総額に対する比率を表示しています。

※現金等は、純資産総額から有価証券時価総額を差し引いたコールローン、その他の資産です。未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※「資産配分比率」の株式には、新株予約権を含む場合があります。海外投資証券はREIT（不動産投資信託）等です。

※「組み入れ上位10カ国比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の国は、原則として発行国で区分しております。なお、国には地域が含まれます。

※「組み入れ上位10業種比率」「組み入れ上位10銘柄比率」の業種は、株式における上位業種を表示し、原則としてGICS（世界産業分類基準）の産業グループ分類に準じて表示しております。

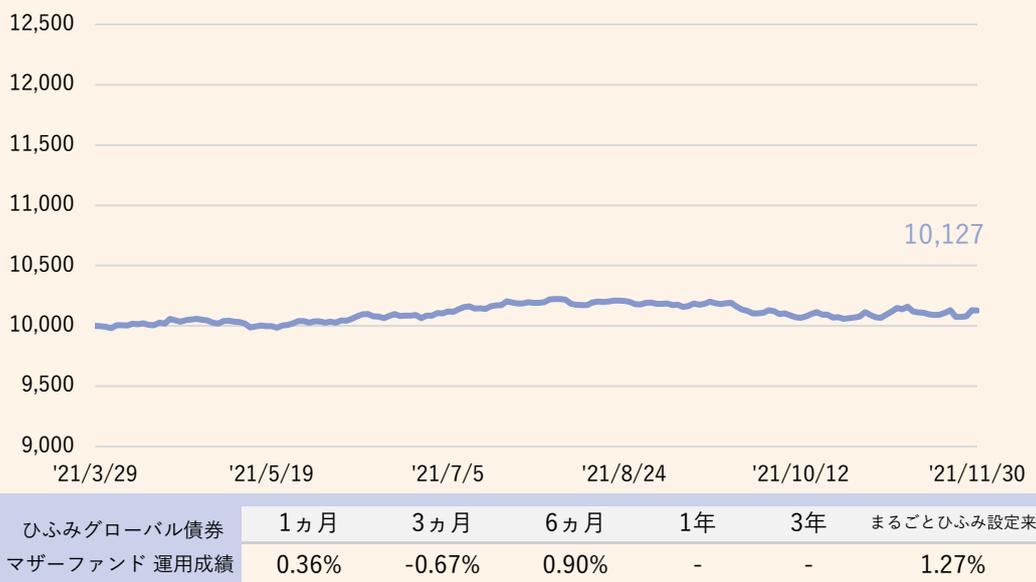
## ひふみワールドマザーファンド 運用状況

ひふみワールドマザーファンドの状況	組み入れ上位10カ国 比率
純資産総額	2,692.50億円
組み入れ銘柄数	185銘柄
資産配分比率	
海外株式	96.01%
海外投資証券	1.31%
現金等	2.68%
合計	100.00%
	1 アメリカ 68.88%
	2 ドイツ 4.73%
	3 中国 3.21%
	4 アイルランド 2.56%
	5 オランダ 2.29%
	6 フランス 2.21%
	7 台湾 2.06%
	8 スウェーデン 1.82%
	9 スイス 1.62%
	10 デンマーク 1.51%

組み入れ上位10業種 比率	組み入れ上位10通貨 比率
1 ソフトウェア・サービス 17.01%	1 米ドル 76.00%
2 資本財 11.97%	2 ユーロ 8.88%
3 半導体・半導体製造装置 11.56%	3 香港ドル 2.28%
4 各種金融 11.50%	4 台湾ドル 2.06%
5 小売 5.87%	5 スイス・フラン 1.62%
6 ヘルスケア機器・サービス 4.62%	6 デンマーク・クローネ 1.51%
7 メディア・娯楽 4.56%	7 イギリス・ポンド 1.34%
8 食品・飲料・タバコ 3.92%	8 中国元 1.15%
9 自動車・自動車部品 3.13%	9 オーストラリア・ドル 0.98%
10 耐久消費財・アパレル 2.94%	10 スウェーデン・クローナ 0.82%

組み入れ上位10銘柄 比率				
銘柄名	国	通貨	業種	組入比率
1 ACCENTURE PLC	アイルランド	米ドル	ソフトウェア・サービス	2.56%
2 SALESFORCE.COM, INC.	アメリカ	米ドル	ソフトウェア・サービス	2.29%
3 MSCI INC.	アメリカ	米ドル	各種金融	1.99%
4 S&P GLOBAL INC.	アメリカ	米ドル	各種金融	1.78%
5 NVIDIA CORPORATION	アメリカ	米ドル	半導体・半導体製造装置	1.77%
6 ADVANCED MICRO DEVICES, INC.	アメリカ	米ドル	半導体・半導体製造装置	1.68%
7 INTUIT INC.	アメリカ	米ドル	ソフトウェア・サービス	1.44%
8 MICROSOFT CORPORATION	アメリカ	米ドル	ソフトウェア・サービス	1.41%
9 TETRA TECH, INC.	アメリカ	米ドル	商業・専門サービス	1.34%
10 CADENCE DESIGN SYSTEMS, INC.	アメリカ	米ドル	ソフトウェア・サービス	1.33%

ひふみグローバル債券マザーファンド 基準価額の推移（日次）



※「まるごとひふみ」が直接または間接的に投資している各投資信託証券の基準価額の推移と運用成績を、「まるごとひふみ」の当初設定日の前営業日（2021年3月29日）を10,000として指数化して作成、算出しております。

※運用成績は小数点第三位を四捨五入して表示しています。「まるごとひふみ設定来」は、「まるごとひふみ」の設定日の前営業日（2021年3月29日）（「ひふみグローバル債券マザーファンド」は当初設定時）を起点として算出しております。

※「まるごとひふみ100」は、「ひふみグローバル債券マザーファンド」は組み入れていません。

※「まるごとひふみ」の投資対象ファンドの一つである「ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）」は、「ひふみワールドマザーファンド」を高位に組み入れていません。ここでは、「ひふみワールドマザーファンド」の基準価額の推移と運用成績を記載しております。

ひふみ投信マザーファンド 基準価額の推移（日次）



ひふみワールドマザーファンド 基準価額の推移（日次）



## 運用責任者よりお客様へ：まるごとひふみ

まるごとひふみ15は、ファンドに組み入れている「ひふみグローバル債券マザーファンド」の上昇がプラスに寄与したものの、「ひふみ投信マザーファンド」の下落がマイナスに影響し、前月末に比べて、基準価額は0.15%下落しました。

まるごとひふみ50は、ファンドに組み入れている「ひふみ投信マザーファンド」の下落がマイナスに影響し、前月末に比べて、基準価額は1.22%下落しました。

まるごとひふみ100は、ファンドに組み入れている「ひふみ投信マザーファンド」の下落がマイナスに影響し、前月末に比べて、基準価額は2.79%下落しました。

### 【ひふみ投信マザーファンド】

南アフリカで新型コロナウイルスの新たな変異種が見つかり、感染力が強いうえにワクチンの有効性が低い可能性があるとの情報が広がるなか、日本の株式市場は月末にかけて大きく下落する展開となり、基準価額は4.31%下落しました。なお、同期間における参考指標であるTOPIX（東証株価指数、配当込み）は3.61%下落しています。

### 【ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）】

欧米の企業決算が好調な結果となったことなどから月末近くまで欧米の株式市場は堅調に推移していたものの、感染力が強いとされる新型コロナウイルスの新たな変異種が見つかったことで株式市場は月末にかけて下落し、基準価額は0.28%（ひふみワールドマザーファンドは0.27%）下落しました。

### 【ひふみグローバル債券マザーファンド】

新型コロナウイルスの新たな変異種が見つかったことで、世界経済の回復が遅れるとの懸念が強まるなか、債券利回りは長期・超長期の年限を中心に低下（債券価格は上昇）し、基準価額は0.36%上昇しました。

引き続き、各投資対象ファンドの基本資産配分比率を維持するように運用します。今後ともまるごとひふみをよろしく願いいたします。



まるごとひふみ  
ファンドマネージャー

岡田 泰輔

※TOPIXは、全てTOPIX（配当込み）を用いています。TOPIX（配当込み）は当ファンドのベンチマーク（運用する際に目標とする基準）ではありませんが、参考として記載しています。TOPIXは、株式会社東京証券取引所が算出、公表する株価指数です。日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、東証市場第一部に上場している内国普通株式全銘柄を対象とします。TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社東京証券取引所に帰属します。

## 運用責任者よりお客様へ：ひふみグローバル債券マザーファンド

11月は欧米債券市場の変動がやや大きくなりました。米CPI（消費者物価指数）は予想比高く、かつ家賃、賃金等にも波及していることでインフレが長期化する懸念が高まりました。また、米連邦準備制度理事会のパウエル議長の再任が決定し、テーパリングのペースが加速し利上げ開始タイミングが早まることを織り込みによく展開となり、米10年金利は一時1.68%まで上昇しました。しかし、新型コロナウイルスのオミクロン株の蔓延が伝えられる中、リスクオフになり、月末には1.44%まで低下しました。

FF金利先物市場は、11月30日時点で来年12月までに約2回（25bp x 2）の利上げを織り込んでいますが、状況によって利上げ見通しは0~4回程度まで大きく変化する可能性があり、今後特に中短期金利の変動が高まるものと思われます。私たちは、来年の利上げは2回より多くなる可能性が高いと考えており、中短期債を保有せず長めの債券のオーバーウェイトを継続しています。

また新たな動きとして、円高になった局面を狙って中国の元建て債券の組み入れを開始いたしました。元建て債券に関しては例外的に為替ヘッジなしで組み入れています。

今般のオミクロン株がらみの値動きでは、日本および世界株式と先進国国債の値動きが逆方向になりました。正常なプライスアクションが生じやすい環境に戻ってきたと感じています。

今後もひふみグローバル債券マザーファンドでは、株式との逆相関性と収益性を両立するポートフォリオを追求し、皆様のご期待に応えたいと考えております。まるごとひふみをどうぞよろしく願いいたします。



ひふみグローバル債券  
マザーファンド  
ファンドマネージャー

福室 光生

## 運用責任者よりお客様へ：ひふみ投信マザーファンド

11月は大きく4つの出来事がありました。①日本企業の上期決算が出揃い、下期は原料高騰とサプライチェーン問題による業績悪化懸念が製造業の雰囲気悪くした。②パウエル議長の再任が決まり、米国の金融政策において利上げ開始時期の前倒しが期待された。③新型コロナウイルスのオミクロン株の登場でコロナ禍の長期化が意識され、株も金利も下がった。④日本政府はオミクロン株への対応としてやや過剰な「鎖国」とも呼べる水際対策を打ち出し、成長路線や規制改革路線からの逸脱を明確にした。

①と②は明確に物価上昇ファクターでリンクしています。日本企業と対話すると、コストプッシュを受けての値上げは過去と比較して実行しやすくなっていると感じます。一方でサプライチェーン問題は特に中小企業には頭の痛い問題であり、対応策を模索する日々が続いています。③に関しては注意したいところですが、重症化リスクは現段階では低そうであると推測されているようです。最後に④ですが、③が真実であれば早急に解除すべきタイミングが来ると考えています。

この出来事の中で、最も注意しなければならないのは②、次に①です。②は私たちには制御することは不可能ですが、参考になる過去の出来事があります。2013年、当時のバーナンキ議長の発言で金融緩和縮小が予見され市場が大崩れしたことがありました。しかし、その後相場は力強く回復しました。株式相場とはそういうものです。①については、日本企業の価格転嫁の川下へのリレーの行く末を見ながら、銘柄選別を行いません。④のような政府の行動が不安要素ですが、現場一流の日本企業の力が試されている時です。日頃から私たちが申し上げている「地味で地道に成長する企業」への調査、投資活動を継続することで、現場一流の企業と出会えると信じています。

2021年最後の運用レポートとなりました。引き続き全力で調査、運用に励んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。



ひふみ投信マザーファンド  
ファンドマネージャー  
藤野 英人

## 運用責任者よりお客様へ：ひふみワールドマザーファンド

11月の世界の主要株式市場は好決算企業などに支えられて中旬まで堅調に推移しましたが、新型コロナウイルスの異種「オミクロン株」の出現により月末にかけて大幅下落する荒い展開となりました。

米国市場はFRB（米連邦準備理事会）のパウエル議長が再任される見通しとなり、金融政策に対する不透明感が払拭されて株価上昇につながりました。しかし、南アフリカで新型コロナウイルス変異株が検出されたと伝わると、経済活動が制限されるとの警戒感が高まり、感謝祭休日市場参加者が少ないなかで急落しました。欧州市場でも新型コロナウイルス感染者数が増加し、一部の国で新たなロックダウンが導入され景気先行きに対する不透明感が強まっていたところへ、南アフリカでの新型コロナ変異株の検出が伝わったことから下げ幅を拡大しました。中国市場は横ばいで推移したのち、上海市で8月以降初めて新型コロナウイルス感染者が報告され、国内での感染拡大が懸念され下落しました。

オミクロン株の人体への影響は現在解明中ですが、人々の移動、経済活動の制限が再び強化される可能性があることから市場の大きな不透明要因となっています。オミクロン株を楽観視せず、慎重に動向を注視してまいります。またサプライチェーン停滞の長期化により、多くの原材料が計画通りに調達できずに生産が滞ることによる景気への悪影響が懸念されていますが、こちらの動向についても慎重に見ていきたいと思っております。引き続きまるごとひふみをよろしくお願いたします。



ひふみワールドマザーファンド  
ファンドマネージャー  
湯浅 光裕



## 収益拡大と超低水準の実質金利が堅調相場を支援

## オミクロン変異株が世界株式市場の波乱要因

世界保健機関（WHO）が11月26日に新型コロナのオミクロン変異株を「懸念すべき変異株（VOC）」に指定し、世界各国が渡航制限強化に動くなど警戒感が強まっています。世界の各種市場は株安、原油安、米国など主要国債金利の低下など、リスク回避（安全資産へ待避）の動きが顕著になりました。投資環境面では、オミクロン株の出現によって世界経済・金融市場がどの程度影響を受けるのかが注視されます。現在、米国をはじめとする多くの国では新型コロナ症例のほとんどをデルタ株が占めています。今後、オミクロン株の感染力や重症化リスク、既存ワクチンの有効性などが判明するでしょうが、現在主流のデルタ株にオミクロン株が置き換わるのか否かが注目されます。

金融政策面では、経済回復やインフレ圧力などを背景に大規模緩和策からの出口・正常化を模索する動きが強まっていました。例えば、ニュージーランドは10月、11月と政策金利を2会合連続で引き上げ、カナダは10月の金融政策会合で量的緩和政策を終了し、オーストラリアは11月の会合で3年国債の利回り目標によるイールドカーブ・コントロールを停止しました。最注目米国は11月のFOMC（連邦公開市場委員会）で資産買取り額の減額（テーパリング）に踏み切りましたが、11月30日のパウエルFRB議長の議会証言で「12月14～15日のFOMCで減額幅を拡大し、2022年6月と想定していた量的緩和の終了時期を数ヵ月前倒しすることを検討する」と表明しました。現状では、12月のFOMCでテーパリングのペースを速める可能性が高そうです。

経済面では、米国などを中心に供給制約や目詰まり、人手不足、需給不均衡などに伴って21年下期にインフレ圧力が強まりましたが、足元、一部改善の兆しもあり、最悪期を脱しつつあるように推察します。半導体不足（部材の供給制約）による自動車的大幅減産や中古車価格の急騰が象徴事例のひとつでしたが、半導体のスポット価格が軟化に転じ、大手自動車は10～12月期以降挽回生産に乗り出しています。コロナ禍で人手不足が顕著になり、価格上昇が著しい物流をはじめとするサービス分野に関しては少し時間を要しそうですが、雇用改善・増加によって不均衡の是正が進んでいくとみられます。今冬を乗り越えると、特に春節（2022年2月1日）明けくらいからインフレ圧力が一段落しそうです。インフレ圧力が緩和に向かうと、FRBの利上げペースにも余裕が出てくると思います。

企業収益面では、日米欧ともコロナ禍の打撃で20年度に急減した後、21年度に急回復し、22年度の増益率はアナリスト・コンセンサスで1桁後半から10%前後が予想されます。一方、21年の12ヵ月先予想PER（株価収益率）は米国がほぼ横ばい推移の一方、日本が急低下となりました。11月末の日米のPER格差は過去35年間で最大級の開きとなり、日本株の割安感が際立っています。G7の中でワクチン2回接種率が最高となり、コロナ感染が最も沈静化している日本株は、今後景況の改善が鮮明化すると、出遅れ修正高の余地が広がりそうです。2021年の主要国株式市場では米国株の優位化が顕著になりました。エネルギー純輸出国で有力ハイテク企業を有する米国株が投資マネーを誘引しながら、業績拡大と実質マイナス金利が強気相場の原動力になったと推察されます。今後の世界株はオミクロン株が波乱要因になりそうですが、ベースとして収益拡大と超低水準の実質金利が堅調相場を支えていくと予想します。

(12月2日)

## 運用メンバーからのメッセージ

毎月、トピックを用意して運用メンバーのコメントを集めています。  
多様な考えや価値観をお届けすることを通じて、新しい視点を持っていただくきっかけになれば幸いです。

### 今月のトピック

2021年ももう残すところ1か月を切りました。今年やり残したこと、やりかけの事があれば教えてください。



Fujino Hideto  
藤野 英人  
代表取締役会長兼社長  
最高投資責任者

たくさん積み残しましたが、健康でここまでやってこれました。来年も健康第一で全力を尽くします。



Yuasa Mitsuhiro  
湯浅 光裕  
代表取締役副社長  
未来戦略部長

いつもすっきり前に進むよう心がけているのでやり残しや、やりかけもありません。いつもこの時期には、年末年始にかけ、また翌年に世界で何が起こるか、私や家族がどのようになっていくかワクワクしています。



Watanabe Shota  
渡邊 庄太  
運用本部長  
株式戦略部長  
シニア・アナリスト  
シニア・ファンドマネージャー

断捨離です。実家に居候させて貰ってた書籍・コミック等をたくさん処分したのですが、まだ段ボール20箱以上あります。同時に積読（つんどく）で放置しているものもやりかけのままです…。



Yatsuo Hisashi  
八尾 尚志  
シニア・アナリスト  
シニア・ファンドマネージャー

やりたいことはいくらでも出てくるのですが、それらはお楽しみがまだまだあるという認識でいつもいるため、今年にやり残したことが何かあるとは全く感じません。仕事は運用・調査以外にもESG・SDGsなどを中心として多くの外部イベントなどに参加し、またプライベートでは美術館や展覧会への訪問、観劇、その他、写真撮影などにも足を運んで色々な刺激を受けることが出来、非常に充実した1年でした。2022年も引き続き変化を楽しんで過ごしたいですね。



Sasaki Yasuto  
佐々木 靖人  
シニア・アナリスト  
シニア・ファンドマネージャー

期間利益が悪すぎたことにつきます。こういうこともあるのがこの世界です。来年はもっとプロセスと結果に拘ってやっていくこと、運用の高度化にチャレンジしようと思います。



Wei Shanshan  
韋 珊珊  
シニア・アナリスト  
シニア・ファンドマネージャー

今年は選択と集中の年だと年初から思いましたが、実際2歳の子供を育てていると色々なことを考えなければならないので集中力が足りなかったです。この課題は来年にも続きますね。

## 運用メンバーからのメッセージ



Takahashi Ryo  
高橋 亮  
シニア・アナリスト  
シニア・ファンドマ  
ネージャー

仕事面では全力投球しきったという実感がありますので、特にやり残したということはありません。もうちょっと趣味のラジコンに時間をかけたかったなというくらいでしょうか。



Ono Shotaro  
小野 頌太郎  
シニア・アナリスト

もう少しあちこち旅をしてみたかったので来年こそはと思っていたところ、まだまだ自由に気軽に移動できる日は遠そうです。



Senoh Masanao  
妹尾 昌直  
シニア・アナリスト

やり残した事は家の大掃除ですね。年末はちょうどよい区切りなので、そこに向けて家をすっきりさせ、気持ちよく新年を迎えたいと思います。



Oshiro Shintaro  
大城 真太郎  
シニア・アナリスト

仕事では、データ活用。オフでは、論文投稿・数理統計学び直し・ダイエット。



Tada Kensuke  
多田 憲介  
アナリスト

アナリストとしての目標は四半期ごとに管理・把握しているので、今四半期の残りの企業調査を全うし面白い投資アイデアに落とし込みたいです。  
プライベートでは、アートやアニメなど文化的な趣味に時間を割きたいです。

## 運用メンバーからのメッセージ



Fukumuro Mitsuo  
福室 光生  
債券戦略部長  
シニア・ファンドマネジャー

月並みですが海外旅行です。愚息が家族で自分だけハワイに行ったことがないと。いわき市にある似たような場所に連れて行きましたが満足していないようです。



Okada Taisuke  
岡田 泰輔  
未来戦略部  
シニア・ファンドマネジャー

思い当たるものはありますが、秘密です。というのは半分冗談ですが、自宅前の狭い庭に植えてある庭木が伸びて私道にはみ出しかけており、年内には剪定しなければと思っています。高枝切りバサミを買いましたので準備は整っています。



Miyake Kazuhiro  
三宅 一弘  
運用本部  
経済調査室長

2020~21年のコロナ禍の波紋もあって世界の経済・政治・社会情勢などは、変化のスピードが速くなっていると感じています。ヒントを求めて多くの書籍を購入しましたが、そのまま放置も多いです。読書したいですね。



Hashimoto Yuichi  
橋本 裕一  
マーケットエコノミスト

2021年という意味では、今年はひふみで債券ファンド（バランスファンド）の運用が始まりました。債券や金利の世界をお客様にわかりやすくお伝えできるよう、私も勉強を継続していきたいです。

## まるごとひふみの特色

### まるごとひふみ15、まるごとひふみ50

投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式および内外の債券に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

### まるごとひふみ100

投資信託証券への投資を通じて、主として内外の株式に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行ないます。

1. 投資信託証券への投資を通じて、世界の株式および債券等に分散投資を行ないます。

#### まるごとひふみ15、まるごとひふみ50

実質的に株式と債券に分散投資を行なうことで、基準価額の変動幅をおさえ、信託財産の中長期的な成長を目指します。

#### まるごとひふみ100

実質的に国内株式と海外株式に分散投資を行なうことで、信託財産の中長期的な成長を目指します。

2. 資産配分比率が一定の比率となることを目指して運用を行ないます。

資産の実質的な保有比率が概ね以下の比率となるように、投資対象ファンド（ひふみ投信マザーファンド、ひふみワールドファンドFOFs用（適格機関投資家専用）、ひふみグローバル債券マザーファンド）の基本配分比率を調整します。

まるごとひふみ15 原則、株式約15%、債券約85%

まるごとひふみ50 原則、株式約50%、債券約50%

まるごとひふみ100 原則、株式約100% ※まるごとひふみ100は、ひふみグローバル債券マザーファンドには投資を行ないません。

## 投資リスク

### ■ 基準価額の変動要因

- 投資信託証券への投資を通じて株式や債券など値動きのある証券（外国の証券には為替変動リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。
- 投資信託は預貯金等とは異なります。

### ■ 基準価額の変動要因となる主なリスク

価格変動リスク	国内外の株式や公社債を実質的な主要投資対象とする場合、一般に株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は発行体の信用力の変動、市場金利の変動等を受けて変動するため、その影響を受け損失を被るリスクがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行なえない、あるいは不利な条件で取引を強いられたり、または取引が不可能となる場合があります。これにより、投資対象とする投資信託証券においては組入有価証券を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
信用リスク	有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となるおそれがあります。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。また、実質的に投資した債券の発行体にデフォルト（債務不履行）が生じた場合またはそれが予想される場合には、債券価格が下落する可能性があり、損失を被るリスクがあります。
為替変動リスク	投資対象とする投資信託証券において外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失が生じることがあります。また、一部の資産において、為替ヘッジを行なう場合に円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低いとき、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。
カントリーリスク (エマージング市場 に関わるリスク)	当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、有価証券等の価格が大きく変動するリスクがあります。エマージング市場（新興国市場）への投資においては、政治・経済的不確実性、決済システム等市場インフラの未発達、情報開示制度や監督当局による法制度の未整備、為替レートの大きな変動、外国への送金規制等の状況によって有価証券等の価格変動が大きくなる場合があります。また、新興国の公社債は先進国の公社債と比較して価格変動が大きく、債務不履行が生じるリスクがより高いものになる可能性があります。

※投資リスク(基準価額の変動要因)は、上記に限定されるものではありません。

## お申込メモ

商品分類	まるごとひふみ15、まるごとひふみ50 追加型投信／内外／資産複合 まるごとひふみ100 追加型投信／内外／株式
設定日	2021年3月30日
信託期間	無期限
決算日	毎年4月15日（休業日の場合、翌営業日）
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行ないます。
購入単位	販売会社が定める単位となります。なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
購入価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額（1万口当り）
購入代金	販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。
換金（解約）単位	販売会社が定める単位となります。
換金価額	解約の請求受付日の翌営業日の基準価額（1万口当り）
換金代金	解約の請求受付日から起算して6営業日目から、販売会社の本・支店等においてお支払いいたします。
購入・換金申込受付不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、香港証券取引所、香港の銀行またはロンドンの銀行のいずれかの休業日と同じ日付の場合には、申込受付は行ないません。
申込締切時間	購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付けたものを当日のお申込みとします。（申込受付不可日は除きます。）ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除の適用はありません。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となる場合があります。

## 当資料のご留意点

- 当資料はレオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託のお申込みにあたっては、事前に販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載されている当社が運用する投資信託の過去の運用結果等は、将来の結果等をお約束するものではありません。また、当該過去の運用結果等は、当該投資信託に投資をされた各投資家の利回りを表すものではありません。運用実績は投資信託の利益にかかる税金等を考慮していません。
- 当資料は作成日における信頼できる情報に基づき作成しておりますが、内容の正確性・完全性を保証するものではなく、また記載されている内容は予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- セミナー等で金融商品の説明等をする事や、お客様からのご依頼がある場合に金融商品に関連する追加の説明等を行うことがあります。しかしながら、売買の推奨等を目的とした投資勧誘は行ないません。また、金融商品の案内、説明等はあくまで各お客様ご自身のご判断に資するための情報提供目的であり、金融商品の購入等を推奨するものでもありません。

## ひふみアカデミー（月次運用報告会）のご案内

毎月、運用についてご報告するとともに、今後の経済や株式相場などの見通しについてご説明している「ひふみアカデミー」。運用メンバーより、動画配信にてご報告しております。

運用状況の他、経済環境や株式市場、経済見通しを知りたい方にもおすすめのセミナーです。

### YouTube動画セミナー「ひふみアカデミー」

[https://www.youtube.com/playlist?list=PLkwGm3S\\_g8S2ze4qSie9yAjrJidz3\\_7t](https://www.youtube.com/playlist?list=PLkwGm3S_g8S2ze4qSie9yAjrJidz3_7t)



## お客様にご負担いただく費用

### ◇直接ご負担いただく費用

申込手数料：**3.30%（税抜3.00%）を上限**として、販売会社が定める料率とします。

「自動けいぞく投資コース」において、収益分配金を再投資する場合は無手数料です。

信託財産留保額：ありません。

### ◇間接的にご負担いただく費用：次のとおりです。

運用管理費用 (信託報酬)	信託財産の日々の純資産総額に対して <b>下記に記載の信託報酬率</b> を乗じて得た額 信託報酬とは、投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。 日々計算されて、投資信託の基準価額に反映されます。毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または 信託終了のときファンドの信託財産から支払われます。			
	運用管理費用の配分			
		まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
	信託報酬率	年率 <b>0.660%</b> (税抜年率 <b>0.600%</b> )	年率 <b>0.935%</b> (税抜年率 <b>0.850%</b> )	年率 <b>1.320%</b> (税抜年率 <b>1.200%</b> )
支払 先 の 配 分 ( 税 抜)	委託会社	年率0.290%	年率0.415%	年率0.590%
	販売会社	年率0.290%	年率0.415%	年率0.590%
	受託会社	年率0.020%	年率0.020%	年率0.020%
※上記各支払先への配分には、別途消費税等相当額がかかります。				
投資対象と する投資 信託証券	投資対象ファンドにおける運用管理費用 純資産総額に対して以下の率を乗じて得た額			
		まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100
	ひふみワールドファンドFOFs用 (適格機関投資家専用)	年率0.00264% (税抜年率0.00240%)	年率0.0088% (税抜年率0.0080%)	年率0.0176% (税抜年率0.0160%)
※ 上記は投資対象ファンドを基本の組入比率に従って組み入れた場合の運用管理費用（信託報酬）です。この値は目安であり 実際の組入状況により変動します。 ※ 「ひふみ投信マザーファンド」「ひふみグローバル債券マザーファンド」は、運用管理費用（信託報酬）がかかりません。				
実質的な 負担	純資産総額に対して以下の率を乗じて得た額			
	まるごとひふみ15	まるごとひふみ50	まるごとひふみ100	
	年率 <b>0.66264%程度</b> (税抜年率 <b>0.60240%程度</b> )	年率 <b>0.9438%程度</b> (税抜年率 <b>0.8580%程度</b> )	年率 <b>1.3376%程度</b> (税抜年率 <b>1.2160%程度</b> )	
※ 基本の組入比率で按分した投資対象ファンドの運用管理費用（信託報酬）を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬 率について算出したものです。この値は目安であり、各投資信託証券への投資比率の変更等により変動します。また、投資 対象ファンドの変更等により今後変更となる場合があります。				
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年率0.0055%（税抜年率0.0050%）を乗じて得た額（なお、上限を年間99万円 （税抜年間90万円）とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。）。 日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。			
その他費用・ 手数料	投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸 費用および受託会社の立て替えた立替金の利息など。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、 予めその金額や上限額、計算方法等を具体的に記載することはできません。			

※手数料等の合計金額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## ファンドの関係法人

委託会社：レオス・キャピタルワークス株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1151号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会  
受託会社：三井住友信託銀行株式会社  
販売会社：後述の「販売会社」でご確認いただけます

## 当ファンドや販売会社についての照会先



レオス・キャピタルワークス株式会社  
電話：03-6266-0129  
受付時間：営業日の9時～17時  
ウェブサイト：<https://www.rheos.jp/>

## 販売会社（銀行）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

### まるごとひふみ15

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社岩手銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第3号	○			
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第3号	○		○	
株式会社佐賀銀行	登録金融機関 福岡財務支局長（登金）第1号	○		○	
株式会社荘内銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関 近畿財務局長（登金）第14号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第40号	○			
株式会社八十二銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第49号	○		○	
株式会社百五銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第10号	○		○	
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第10号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関 北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

### まるごとひふみ50

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社岩手銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第3号	○			
株式会社大分銀行	登録金融機関 九州財務局長（登金）第1号	○			
株式会社大垣共立銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第3号	○		○	
株式会社佐賀銀行	登録金融機関 福岡財務支局長（登金）第1号	○		○	
株式会社荘内銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社但馬銀行	登録金融機関 近畿財務局長（登金）第14号	○			
株式会社千葉興業銀行	登録金融機関 関東財務局長（登金）第40号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関 東海財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社福島銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第18号	○			
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関 東北財務局長（登金）第10号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関 北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

## 販売会社（銀行）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

### まるごとひふみ100

金融商品取引業者名	登録金融機関	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社秋田銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第2号	○			
株式会社イオン銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社荘内銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第6号	○			
株式会社仙台銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第16号	○			
株式会社百五銀行	登録金融機関	東海財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社福島銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第18号	○			
PayPay銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長（登金）第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関	東北財務局長（登金）第10号	○			
株式会社北陸銀行	登録金融機関	北陸財務局長（登金）第3号	○		○	

## 販売会社（証券会社・その他金融機関）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

### まるごとひふみ15

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券 業協会	一般社団 法人日本 投資顧問 業協会	一般社団 法人金融 先物取引 業協会	一般社団 法人第二 種金融商 品取引業 協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社SBIネオトレード証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第8号	○		○	
OKB証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第191号	○			
株式会社CONNECT	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3186号	○			
GMOクリック証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第77号	○		○	○
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
tsumiki証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3071号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
広島信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第44号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第152号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

### まるごとひふみ50

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券 業協会	一般社団 法人日本 投資顧問 業協会	一般社団 法人金融 先物取引 業協会	一般社団 法人第二 種金融商 品取引業 協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
S M B C 日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社SBIネオトレード証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第8号	○		○	
OKB証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第191号	○			
株式会社CONNECT	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3186号	○			
GMOクリック証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第77号	○		○	○
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
とうほう証券株式会社	金融商品取引業者 東北財務局長（金商）第36号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
広島信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第44号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第152号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

## 販売会社（証券会社・その他金融機関）

※お申込み、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。販売会社については、今後変更となる場合があります。

### まるごとひふみ100

金融商品取引業者名	登録番号	日本証券 業協会	一般社団 法人日本 投資顧問 業協会	一般社団 法人金融 先物取引 業協会	一般社団 法人第二 種金融商 品取引業 協会
あかつき証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第67号	○	○	○	
エイチ・エス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第35号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
株式会社SBIネオトレード証券	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第8号	○		○	
おかやま信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第19号	○			
株式会社CONNECT	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3186号	○			
GMOクリック証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第77号	○		○	○
大和証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第134号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長（金商）第20号	○			
広島信用金庫	登録金融機関 中国財務局長（登金）第44号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第152号	○	○		
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○